

プロセス診断サービス

改善モデルでテストプロセスの成熟度を診断

① テストプロセスの成熟度を可視化

プロセスアセスメント手法を用いて、ソフトウェアテストプロセスの成熟度を7つの視点で分類し、可視化します。

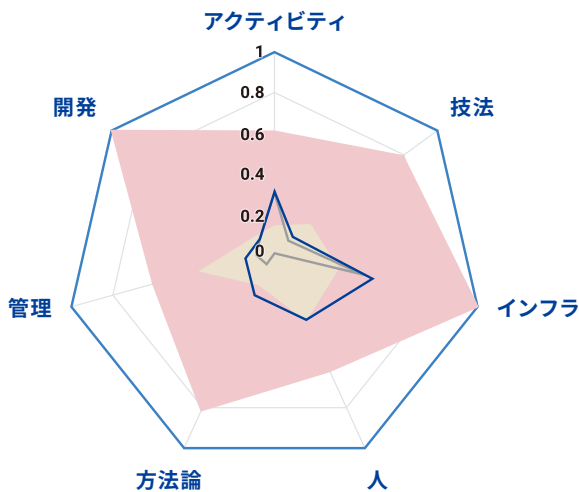
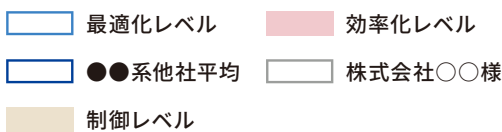
② 改善プロセスの組織定着

体系化されたテストプロセス改善手法をもとに診断測定と改善を繰り返すことで、組織の中で改善意識を醸成し、改善プロセスを定着化させることが期待できます。

③ ソフトウェアの不具合やクレームを未然に防止

ソフトウェア品質が可視化されることで、市場で起こりうるリスクが事前に顕在化でき、不確実性の低減につなげることができます。

プロセス診断結果のアウトプット例



アウトプット例：業界他社平均などと比較可能

アクティビティ	テスト戦略／ライフサイクルモデル／開始時期
技法	見積り、計画／テスト設計技法／静的テスト技法、メトリクス
インフラ	テスト・ツール／テスト環境／オフィス環境
人	モチベーション／役割と訓練／コミュニケーション
方法論	方法論／報告
管理	欠陥管理／テストウェア管理／プロセス管理
開発	評価／開発側テスト

プロセス診断サービスの概要

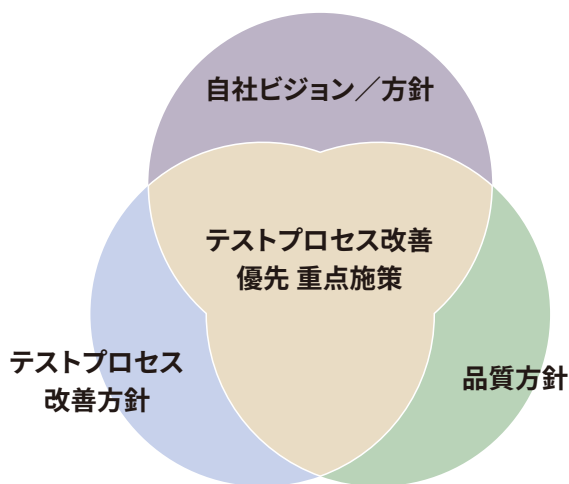
サービスのフロー



改善施策の策定イメージ

●アプローチ(例)

- 自社のあるべき姿を考え、品質方針を策定します。
- 自社のあるべき姿 (ビジョン/方針)、品質方針、テストプロセス改善方針、実行予算などを勘案し、優先すべき重点施策を策定します。
お客様の組織やプロジェクトに合わせて具体的なご提案をいたします。



小さな組織単位から導入可能



テストの実施組織単位で導入が可能のため、小規模な改善活動、短いサイクルでの改善活動からスタートし、業務効率化や品質向上の効果を実感いただきながら、徐々に改善効果の範囲を広げていくことが可能です。

